

「共同活動を実施する前に気をつけること（共通）」

県内において、今年度既に8件の事故が発生しており、中でも「草刈機作業中の事故が4件」を占めておりますが、事前の現地確認や安全確認・点検を実施していれば未然に防げた事故が多くなっております。

また、これからの共同作業では「熱中症」や「蜂（スズメバチ等）」にも気を付ける必要があります。

リーダー（作業指示役）は、共同作業を行う際には、必ず事前に「作業範囲、人員配置、危険箇所、作業手順」を確認して事故が起きないように常に心がけていきましょう！！

共同活動を実施する前に確認

1. 活動作業場所を決定、危険な箇所（支障物、段差、ぬかるみ、蜂の巣）がないか。
2. 状況に応じて、目印（ビニールテープや紐）等を設置しているか。
3. 適切な作業計画、人員配置計画をたてたか。
4. 道路や水路等の活動の中で、傾斜地については足腰のしっかりした人を配置したか。
5. 参加者の年齢や熟練度を考慮した無理のない計画にしたか。
6. 体調不良者、熱中症患者、蜂（スズメ蜂等）に刺される、事故で怪我をした場合に、各関係機関（病院、役場等の行政機関）、関係者（家族）に対して連絡体制をどのようにとるのか。

「作業を行う際に注意しておくこと（草刈）」

共同作業を行う際には、活動毎に必ず事前に注意・確認する項目に

ついて、参加者全員に周知し確実に認識してもらいましょう。

作業当日に必ず声かけ確認する項目

1. 作業する服装は問題ないか。①長袖・長ズボン、②防護メガネ、③手袋、④安全靴等着用しているか確認。
2. 草刈機に刈刃の緩みはないか、飛散防護カバー、肩掛け紐は付いているか再度確認。
3. 危険な箇所（支障物・段差・ぬかるみ、蜂の巣、目印を設けた場所）について周知徹底。
4. 草刈機始動時は、機械周りに人がいないことを確認すること。
5. 草刈作業区域では作業者同士の距離を保ち、危険区域5m以内には絶対に近寄らない。絶対守ること！！
6. 草刈機の大ぶりや往復刈りは絶対にしないこと！
7. 刃先を人に向けない！作業中断時は刃先が見えるように置く！
8. 草刈作業中に声をかける際は必ず前から声をかけ、後ろから声をかけることは絶対にしないこと。

「作業を行う際に注意しておくこと（熱中症）」

共同作業を行う際には、活動毎に必ず事前に注意・確認する項目について、参加者へ周知し確実に認識してもらいましょう。

作業当日に必ず声かけ確認する項目

1. こまめに水分（スポーツドリンク、食塩水）を補給する。
2. こまめに休憩をとる。休憩場所は直射日光や照り返しを防ぐ屋根がある場所、風通しのよい日陰等の安全な場所で休憩を取ること。
3. 無理はしないで作業を行う。
4. （自分）少しでも体調に異常を感じた場合は、近くの人に声をかけること。

（他人）少しでも様子がおかしい場合は、近くの人が声をかけてあげること。

「作業を行う際に注意しておくこと（蜂）」

共同作業を行う際には、活動毎に必ず事前に注意・確認する項目に

ついて、参加者へ周知し確実に認識してもらいましょう。

作業当日に必ず声かけ確認する項目

1. 既に確認している蜂の巣の場所を周知し、近寄らないように徹底を図ること。
2. 作業班毎にエアゾールタイプの殺虫剤は準備されているか。
3. 蜂の巣を見つけた時は刺激しない。周囲の人やリーダーに伝達すること。
4. 蜂に遭遇した場合、姿勢を低くし静かにその場から速やかに離れること。
5. 蜂に遭遇した場合、驚いても出来るだけ大声を出したり、大きな動きをしたりしないこと。